

**自己紹介書**

(注意事項をよく読んで記入してください。) ※年月日は和暦で記入

試験区分		受験番号		フリガナ		氏名	
生年月日	昭和・平成	年	月	日	年齢	歳	性別
現住所							
その他の連絡先 (ない場合は記入不要)							
学歴	最終学歴	学校名		平成 年 月	・卒業(修了)		
				～平成 年 月	・卒業(修了)見込		
		学部・学科名		専攻分野、ゼミナール・卒論等の研究テーマ			
前学歴	学校名(最終学歴の前)		※中学までの学歴は記入不要。前学歴が高校以降の場合は必ず記入してください。				
課外活動歴	クラブ名・ボランティア活動名等 (活動時期：学年等)	クラブ名・ボランティア団体等でのあなたの役割	活動内容(成績、表彰歴等)				
免許等	(取得見込みの免許・資格等については「(見込み)」と記入してください。)						
学校卒業後の経歴	期 間	勤務先・専門学校等の名称	業務、専門等の内容		退職、退学等の理由		
	平成 年 月～ 年 月						
	平成 年 月～ 年 月						
	平成 年 月～ 年 月						
	平成 年 月～ 年 月						
	平成 年 月～ 年 月						
趣味				特技			
性格	(自覚している性格を記入してください。)						

	受験番号	氏名
志望動機	(これまでの経験や自分の長所などを踏まえ、県職員としてどのような貢献ができるのか、具体的に志望した理由・動機、抱負などを記入してください。)	
志望先	●和歌山県以外の志望先	●志望順位 (和歌山県を含めて記入してください)
	1. 国家公務員 (職種 ) 2. 地方公務員 (職種 ) 3. 民間企業・その他 (職種 )	第1順位 ( ) 第2順位 ( ) 第3順位 ( )
	※他の志望先の有無や志望順位は、試験の可否に一切影響しませんので、正確に記入してください。	
最近の関心事項	(最近関心を持った社会問題や出来事、日頃興味を持って取り組んでいることなどを記入してください。) ※箇条書き可	
自己PR	(これまで取り組んできたことのうち、成果や達成感を得た経験や最も自信を持っていること (3つ以内) について、あなた自信の行動を中心に具体的に記入してください。)	

## (記入上の注意事項)

1. 自己紹介書(A4判、2ページ)を手書きで記入する場合、鉛筆またはボールペンで、字は濃く丁寧に書いてください。
2. 「年齢」は、第2次試験当日現在の年齢を書いてください。
3. 「その他の連絡先」には、現住所と異なる連絡先がある場合のみ記入してください。ない場合は記入不要です。
4. 「学歴」の欄には、専門学校、予備校等の各種学校は記入せず、「学校卒業後の経歴」の欄に記入してください。大学等の中退した場合も「学校卒業後経歴」の欄に記入してください。
  - ※ 学歴を偽った場合、合格が取り消されることがあります。
5. 「課外活動歴」の欄は、学生時代や社会人でのクラブ、ボランティア等の活動があれば記入してください。いつ頃の活動かわかるようにかっこ書きで、その時期(学年等)を記入してください。
6. 「学校卒業後の経歴」は、高校等を卒業した後の職歴、専門学校等の各種学校、大学・高校等の学校を中退した場合の学歴を古いものから順に記入してください。
  - ・期間は、現在、在職(在学)中の方は始まりの年月だけ記入し、終了年月は記入不要です。
  - ・退職、退学理由については、在職(在学)中の場合は、「在職中」、「在学中」と記入してください。
  - ・アルバイトについては、学校卒業後に行ったアルバイトのみ、経歴に記入し、業務内容に「アルバイト」と記入してください。
  - ・学校の在学中に行ったアルバイトについては、記入不要です。
7. 「志望動機」、「志望先」、「最近の関心事項」、「自己PR」の欄は必ず記入してください。
  - ・「志望先」の欄のうち、「和歌山県以外の志望先」は、該当するものに○印をつけ職種を記入してください。「志望順位」には、和歌山県を含めた順位を記入してください。
    - ※ 志望先の有無や志望順位は、試験の可否には一切影響しませんので、正確に記入してください。
  - ・「自己PR」の欄では、積極的に自分をPRしてください。
8. 記入内容に虚偽または不正があることが判明した場合は、合格を取り消されることがあります。
9. パソコン入力する場合は、項目の変更や様式の変更(行・列の追加・削除、行の高さ・列幅の変更等)をしないでください。ただし、「自己PR」の欄は、セル結合してから入力してください。また、A4サイズ of 用紙にできるだけ両面印刷(モノクロ)して提出してください。